（様式2）

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度：令和7年度】

※1～5：所管課記入、6：指定管理者記入、7～8：指定管理者、所管課及び指定管理者評価委員会記入

所管課	市民生活部文化スポーツ課
指定管理者	協立管理工業株式会社

1 施設名等

施設名	釜石市球技場
住所	釜石市甲子町第10地割159番地4
電話番号	0193-23-2713
ホームページ	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/tanoshimu/shisetsu/detail/1191653_2464.html

2 施設の概要

設置年月	平成25年4月	根拠条例等	釜石市球技場条例(平成25年3月21日条例第25号)
設置目的	ラグビー、サッカーその他スポーツの振興を図るため。		
施設内容	ラグビーピッチ1面、サッカーピッチ1面、遊歩道、駐車場、夜間照明設備、防球ネット、電光掲示板、Jボックス4(2台2セット)、放送機器、本部席(ラグビー側1式)、観戦ベンチ(ラグビー側4基、サッカー側8基)、クラブハウス(1階：ロッカールーム2室、シャワールーム2室、トイレ男女多目的、事務所、ミーティングスペース、予備室　2階：ラウンジ、会議室、バルコニー、トイレ男女)		
利用料金	別紙料金表参照(令和元年10月1日以降の料金表)		
営業日等	1月4日から12月28日まで		
営業時間	9時から21時まで		

3 指定管理者

指定管理者名	協立管理工業株式会社
選定方法	(公募(応募者数：2)) ・ 非公募(随意指定)
指定期間	令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日 （ 3 年間)

4 指定管理料(決算ベース)　※弓道場・多目的広場含む

令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差 (B) - (A)
14,363 千円	11,887 千円	-2,476 千円

5 指定管理者が行う業務

①施設の積極的な利用の促進に関すること②施設の利用許可及び利用料金の収受に関すること③施設及び備品等の管理に関すること④諸設備の維持管理に関すること⑤施設の安全対策に関すること⑥有事の際の、施設の災害時等の利用に関すること

6 利用実績等

(1) 利用実績　（単位：人、件、%）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度 (A)	3,838	3,796	3,132	2,875	2,629	4,776	4,459	4,440	2,652	3,548	3,152	4,156	43,453
令和7年度 (B)	4,355	3,182	3,797	2,974	4,492	4,136	3,073	5,341	3,022	3,723	3,247	4,435	45,777
増減数 (B) - (A)	517	-614	665	99	1,863	-640	-1,386	901	370	175	95	279	2,324
主な増減要因等	サッカーピッチの人工芝張り替え工事が9月～10月まであり、その期間、サッカー利用ができなかったため減となった。												

(2) 利用料金収入　（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度 (A)	307,700	266,060	215,510	291,080	241,160	420,410	359,480	392,680	221,650	261,940	215,440	384,060	3,577,170
令和7年度 (B)	310,470	196,630	292,770	231,240	299,680	359,360	277,540	407,470	218,780	199,290	281,510	241,030	3,315,770
増減数 (B) - (A)	2,770	-69,430	77,260	-59,840	58,520	-61,050	-81,940	14,790	-2,870	-62,650	66,070	-143,030	-261,400
主な増減要因等	サッカーピッチの人工芝張り替え工事が9月～10月まであり、その期間、サッカー利用ができなかったため減となった。また、新設した人工芝のサッカーピッチでは積雪の際、人工芝を痛めるため除雪を行わないことにし使用禁止に変更した。これにより3月の利用が減額となった。												

(3) 利用料金の見直し状況(対前年度比)

見直しの有無	有 ・ (無)
(有の場合)見直し内容	

(4) 営業日・時間の見直し状況(対前年度比)

総営業日数	令和6年度 ：359日
	令和7年度 ：359日
総営業時間	令和6年度 ：4,320時間
	令和7年度 ：4,320時間
見直しの有無	有 ・ (無)
(有の場合)見直し内容	

(5) サービス向上のため実施した内容

市や各スポーツ団体と連携して利用調整を行っている。自主事業としてクラブハウスでヨガ教室(昼の部、夜の部)を実施した。場内の草刈り及び市が借用している駐車場用地の草刈りなどの整備を実施している。ビルメンテナンス業の特性を活かし、日常清掃、定期的にマット交換、床面洗浄ワックス塗布仕上げを行い、施設の美化と維持管理に努めている。

(6) 利用者の主な声と対応状況

入り口の掲示板が壊れている⇒ 8年8月、掲示板を交換、新設する。
サッカーゴールが壊れている⇒ 8年6月、鉄骨部分を溶接し修繕完了した。
照明が切れている電球が数カ所ある⇒ 水銀灯交換を業者に委託し実施する。水銀灯生産が既に終了し在庫が少ないとのこと。照明全体のLED化が今後の課題である。
夜の担当の方が電気を早めに切る事が不快 声をかけて欲しい⇒ 利用時間に合せながらも声がけ対応を行う。
備えの長机が壊れている パイプ椅子が汚い⇒ 古い机、椅子は交換するものとし新規購入を行う。
スタッフの駐車場位置を端っこに止めて欲しい⇒ 利用者優先とした駐車を心掛ける。
市内小中学生(少年団)利用時に減免を拡充して欲しい⇒ 平日週3回までは利用料免除である。土日利用については8年2月の利用調整会議で説明済みであるが、7年度までは全額減免、8年度から1/2減免、9年度からは減免無しで通常料金にする方針である。
芝の手入れの管理が良く、満足して利用している。
スタッフの対応が良い いつもきれい。

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じて加除修正してください。

評価項目	指定管理者	評価	所管課	評価	指定管理者評価委員会最終評価
施設の目標に沿った管理運営	良好に遂行できた	A	おおむね目標に沿った管理運営となっている。	B	B
平等な利用の確保	良好に確保できた	A	利用調整会議を継続して実施しており、おおむね平等な利用の確保となっている。	B	B
利用者サービス向上の取組み	フリーWi-Fiを設置するなど良好に取り組んでいる	A	フリーWi-Fiを継続して設置しており、おおむね良好な利用者サービスとなっている。	B	B
自主事業の実施	ヨガ教室(昼の部、夜の部)を実施していたが、採算が取れないため、11月で終了した。	B	様々なニーズに応えるような自主事業の在り方を模索してほしい。	C	C
職員・管理体制	良好に遂行できた	A	利用者との関係を良好に保ち、おおむね適切な職員・管理体制となっている。	B	B
収支状況	良好に遂行できた	A	おおむね良好な収支状況となっている。	B	B
今年度の取組み	良好に遂行できた	A	年間を通しておおむね計画的な取り組みとなっている。	B	B
総合評価	良好に管理運営ができた	A	公の施設の管理者としておおむね適切な施設管理運営となっている。	B	B

〈評価分類〉
A：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B：おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適切な管理運営が行われている。
C：仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D：仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 効果と課題

項目	指定管理者	所管課	指定管理者評価委員会
制度の効果	施設が広いことから、草刈りや樹木の剪定などに手がかかっているが、外部委託も入れながら対応している。利用調整会議などを通じて利用者のニーズ把握に努めており、利用者目線での管理運営を推進している。	広大な施設の維持管理について、外部委託を活用しながら適切に対応していることは評価できる。また、利用調整会議等を通じて利用者ニーズの把握に努め、利用者目線に立った管理運営が行われている。今後も良好な施設環境の維持とサービス向上に期待する。	指定管理者の特性を活かした施設運営が行われており、利用しやすい環境の整備や適切な維持管理となっている。今後も利用者目線を重視した運営を継続するとともに、利用者調整会議などを通じて利用者ニーズの把握に努め、その声を施設運営やサービス向上に反映していく必要がある。
施設の管理運営の課題	サッカーピッチの人工芝の全面張り替えが7年10月に完了。今後、ラグビーピッチの張り替えを急ぐ必要がある。サッカーやラグビースポ少の土日利用料金について、7年度までは全額減免、8年度から1/2減免、9年度からは減免無しで通常料金にする方針であるが、これに対し減免を拡充して欲しいとの意見も出ている。	サッカーピッチの人工芝張替えにより、安全で良好な競技環境が確保された。今後はラグビーピッチの人工芝更新について計画的な検討が必要である。また、施設の利用料金減免については、受益者負担の適正化に向け、利用者の理解を得られるよう引き続き対応する。	利用料金については、市と協議しながら適正な水準を検討するとともに、利用者の理解を得ながら安定的な利用料金収入の確保に努める必要がある。自主事業の充実による利用促進が課題である。また、サッカーピッチに続くラグビーピッチの整備など、競技環境の維持・向上に向けた計画的な施設整備を期待する。